

| 科目名 | | 単位数 | 担当教員 | 区分 |
|--|-----------------------------|-----|------|----------------|
| 平成26年度以降 | 東洋史概説 | 2 | 徳岡 仁 | |
| 平成25年度以前 | 東洋史概説 I | 2 | | |
| 教職 | 教員の免許状取得のための必修科目 | | | 教職 |
| | 教科に関する科目(中学校(社会)): 日本史及び外国史 | | | |
| 授業の到達目標及びテーマ | | | | 言語 |
| 東洋史を概観し、その基礎的知識の習得を目的とする。 | | | | 共通 |
| 授業の概要 | | | | 専門基礎 |
| 本講義に置いては中国史を中心とする。当然のことながら中国周辺すなわち東アジアをも視野に入れつつ進める。日中関係史は重要なテーマの一つとなろう。欧聖なる好奇心を持って受講してほしい。 | | | | 法律一般 |
| 授業計画 | | | | 政治行政 |
| <p>第1回: はじめに(講義の進め方その他について)</p> <p>第2回: 現代中国について</p> <p>第3回: 歴史と言うこと①(歴史学、日中の歴史認識、歴史観、東洋史など)</p> <p>第4回: 歴史と言うこと②(歴史学、日中の歴史認識、歴史観、東洋史など)</p> <p>第5回: 中間のまとめ及び小テスト①</p> <p>第6回: 夏、殷、周(伝説、考古学の世界から歴史へ)</p> <p>第7回: 中華世界と歴代王朝①</p> <p>第8回: 中華世界と歴代王朝②</p> <p>第9回: 中間のまとめ及び小テスト②</p> <p>第10回: 歴代王朝と日中関係(漢書地理志、三国志魏書東夷伝など)</p> <p>第11回: 伝統的中華世界の完成①(明朝と清朝)</p> <p>第12回: 伝統的中華世界の完成②(官僚制、科挙制度など)</p> <p>第13回: 中間のまとめ及び小テスト③</p> <p>第14回: 近代中国へ(アヘン戦争、洋務運動など)</p> <p>第15回: 辛亥革命から中華人民共和国へ</p> | | | | 経営法務 |
| テキスト | | | | スポーツ福祉 |
| 毎回講義資料を配布する。 | | | | 演習 |
| 参考書・参考資料等 | | | | 25年度以前 共通科目 |
| 内藤湖南、宮崎市定、吉川幸次郎などの関係文献を参照すること | | | | |
| 学生に対する評価 | | | | |
| 出席や課題提出、小テストなどによって総合評価を行う。 | | | | |